

学校教育において 外国ルーツの子どもはなぜ周縁化されるのか —D E I + Bが問う公教育（公立校）再構築の道筋（その1）—

○角替弘規（静岡県立大学）
○馬居政幸（静岡大学（名）
米津英郎（富士宮市立大富士小学校）

問題設定（角替弘規）

1. 在留外国人の急増と多様化（角替弘規）
2. 在留外国人の学びの現場（角替弘規）
3. 外国ルーツの子どもたちの学びの現状（角替弘規）
4. 静岡県富士宮市立大富士小学校の概要（米津英郎）
5. 本校の取組（米津英郎）
6. 成果と課題（米津英郎）
7. 周縁からの公立校再構築を問う前に（馬居政幸）
8. 協働の全国調査で得た視座から（馬居政幸）

付録1 評価軸A・B

付録2 日本の小学校教員を支える教育システムの中核を形成する

4種の公立小学校教育の仕組み

付録3：公立学校の優位性とは

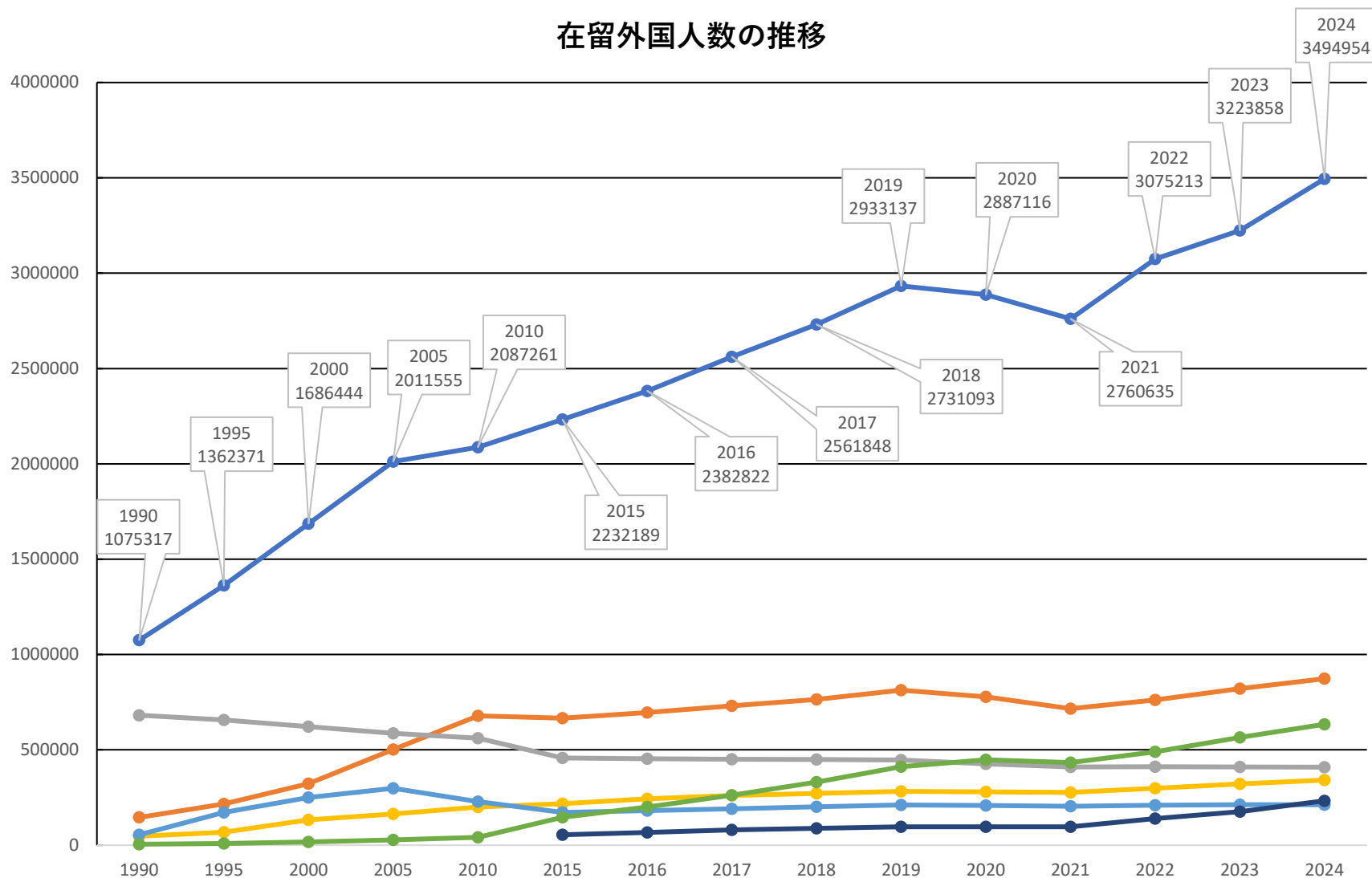
問題設定

角替弘規

- 日本の学校に学ぶ外国ルーツの子どもの増大と
かれらが抱える困難
- 学習指導要領に示される個別最適化の流れ
(一人一台端末の普及／日本語使用の前提)
- 外国ルーツの子どもの周縁化の要因は
どこにあるのか

1. 在留外国人の増加と多様化

在留外国人数の推移



出典：出入国在留管理庁「令和6年末における在留外国人について」

在留外国人数の推移

	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
総数	1075317	1362371	1686444	2011555	2087261	2232189	2382822	2561848	2731093	2933137	2887116	2760635	3075213	3223858	3494954
中国	145841	216042	322486	501960	678391	665847	695522	730890	764720	813675	778112	716606	761563	821838	873286
韓国朝鮮	681738	657180	622507	586400	560799	457772	453096	450663	449634	446364	426908	409855	411312	410156	409238
フィリピン	46948	67641	133211	163890	200208	217585	243662	260553	271289	282798	279660	276615	298740	322046	341518
ブラジル	54855	171766	249969	298382	228702	172437	180923	191362	201865	211677	208538	204879	209430	211840	211907
ベトナム	5196	8880	16602	27990	41354	146956	199990	262405	330835	411968	448053	432934	489312	565026	634361
ネパール						54775	67470	80038	88951	96824	95982	97109	139393	176336	233043

2. 在留外国人の学びの現状

- 「しずおか自主夜間教室」 (2023年スタート)
 - 「しみず自主夜間教室」 (2024年スタート)
- 外国人労働者が日本語学習の場を求めて参加

例 1 : 水産加工工場で働くインドネシア出身の
技能実習生 (20代男性)
→職場での日本語のコミュニケーションがやや困難

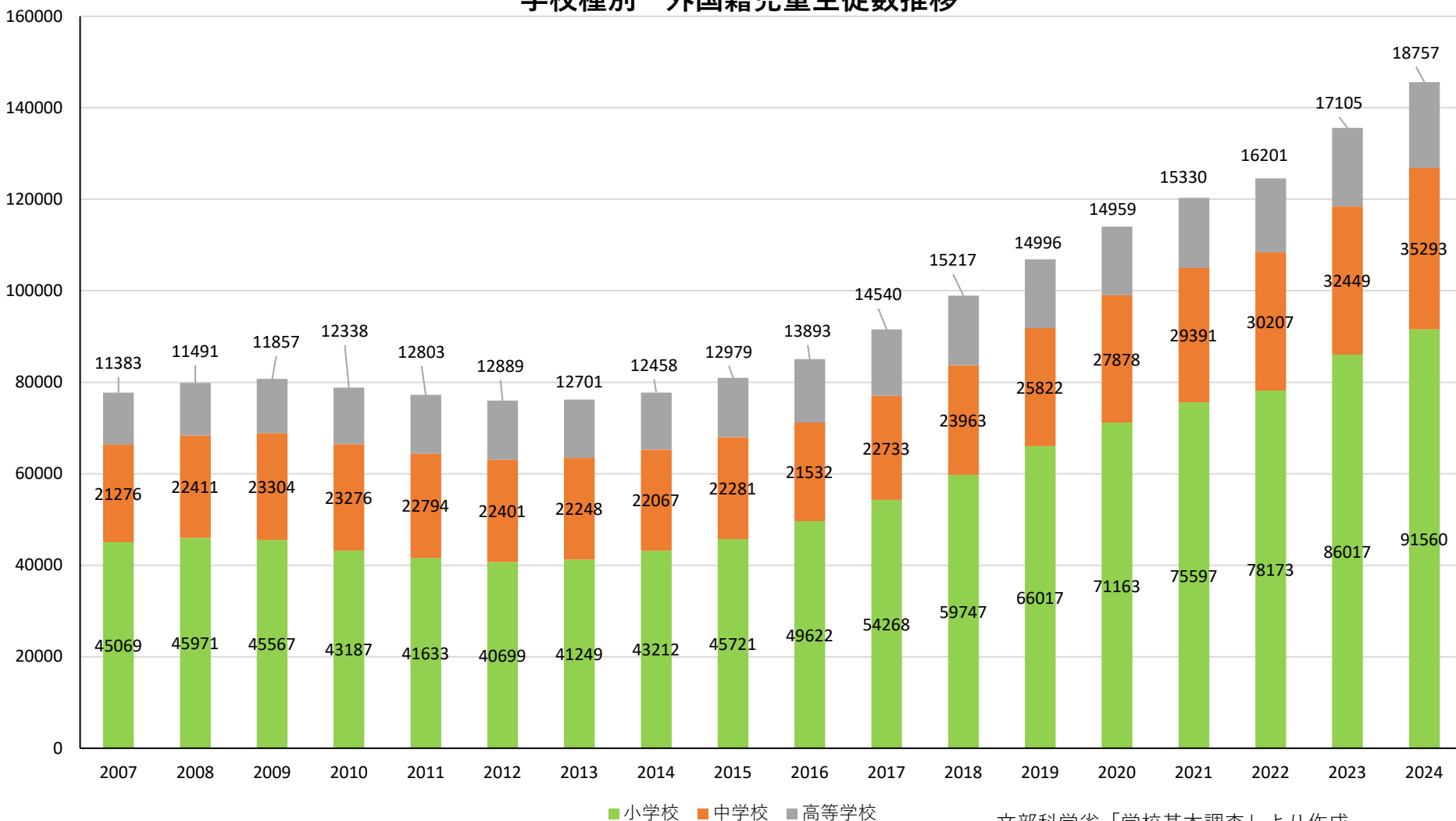
例 2 : 老人介護施設で働くフィリピン人女性
→将来的に日本での生活を展望
母国への帰国を前提としない長期滞在を想定

- 「自主夜間教室」で学ぶ在留外国人の事例
 - 多くがエッセンシャル・ワーカーとして日本の労働の底辺を支える存在
 - (水産加工工場、高齢者介護、自動車修理等)
 - 日本語を学び続ける場の枯渇
 - (無償又は安価に日本語を学ぶ機会の少なさ)
 - これらは来日・在留する外国人個人の問題か？
日本人／日本社会の問題ではないか？

※同じことが外国ルーツの子どもにも当てはまる？

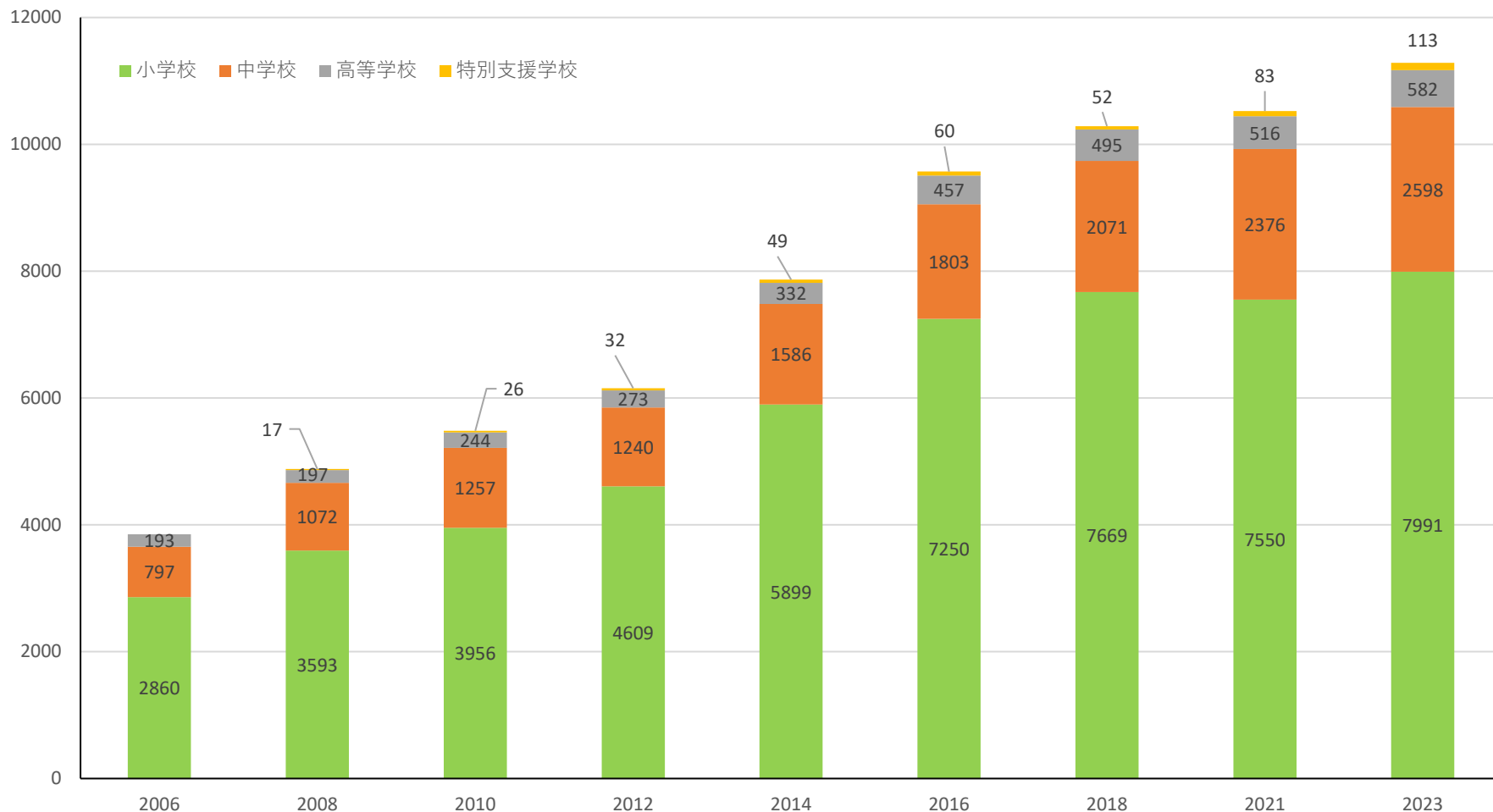
3. 外国ルーツの子どもたちの学びの現状

学校種別 外国籍児童生徒数推移



文部科学省「学校基本調査」より作成

日本語指導が必要な 日本国籍児童生徒数の推移



事例 1：X 君（16歳）の事例

- フィリピンルーツの X 君（16歳）
- フィリピン生まれ、小学校低学年の時に来日（母親の国際結婚による）
- 日本の公立小学校を卒業→公立中学校に進学
- 不登校気味のまま、中学校を卒業（形式的卒業）
- 卒業後、自宅近くの飲食店にてアルバイト勤務
- しずおか自主夜間教室を知り、高校受験を目指し学習→→現在、公立高校定時制に進学

事例 2：Lさん（17歳）の事例

- フィリピンルーツのLさん（17歳女性）
- 父日本人、母フィリピン人で日本生まれ（親の国際結婚による）
- 日本の公立小学校を卒業→公立中学校に進学
- 不登校気味のまま、中学校を卒業（形式的卒業）
- 卒業後、自宅にてほぼ引きこもり
- しみず自主夜間教室に母親が来室
Lさんの支援に向けて方法を模索中

ふたつの事例に共通する点

- 日本語能力の不足
- 中学校を形式的卒業
- 社会的なつながりの希薄さ

→これらの事柄は、外国ルーツの子どもだけの問題なのか？

→実際の公立学校の現場の状況は？

4. 静岡県富士宮市立大富士小学校の概要

米津英郎

- 静岡県富士宮市

静岡県中部に位置（富士山を有する）

人口約12万人（うち外国人約3,000人

（2024年6月現在（在留外国人統計より））

※静岡県内において、外国人数が必ずしも多い地域ではない

（参考：浜松市約3万人、磐田市約1万人、静岡市約1万3千人、静岡県全体約12万人）

- 大富士小学校区内に人材派遣業者の借り上げによる労働者居住アパートが存在

→外国ルーツの児童生徒の増加の要因？

大富士小学校の児童の状況

大富士小学校の児童数

年 度	2022	2023	2024	2025
児童	857名	868名	836名	820名
不登校	32名	38名	33名	
外国ルーツ	31名	34名	30名	36名

外国ルーツの児童の内訳（支援別・国籍別）

	人数	内訳
外国ルーツ	36名	ブラジル(13) 中国(8) ボリビア(6) ドミニカ(2) フィリピン(2) スリランカ(1) ペルー(1) 日本・帰国子女(3)
要日本語指導の児童	26名	
取り出し支援の児童 入り込み支援の児童	20名	

5.大富士小学校における支援の状況

- 取り出し支援

対象児童を原則週1回国際理解教室に「取り出し」、漢字や計算等基礎的な内容を学ぶ

- 入り込み支援

通訳が対象児童の在籍学級に「入り込み」、指導に当たる。通訳は外国児童生徒支援員または外国人指導教諭が当たる。

- 外国語支援員による保護支援

学校からの文書やプリント類の翻訳、保護者への説明、保護者からの相談対応等

大富士小学校における学年ごとの週間授業時数（2025年度）

	月	火	水	木	金	合計
1	5	4	5	5	4	23
2	5	5	5	5	4	24
3	5	6	5	5	5	26
4	5	6	5	6	6	28
5	5	6	5	6	6	28
6	5	6	5	6	6	28

6. 大富士小学校における成果と課題

- 外国ルーツの子どもの増加と多様化
→不登校に陥った児童は0
- 学習上の困難を抱えた児童は半数程度か。
→外国ルーツだけでなく、特別支援、学習遅滞、
不登校傾向等、それぞれ支援を必要とする。
- 「外国ルーツ」の子どもだけが問題ではない。
学校はかれらをどのように位置づけ、扱うのか